5 総会等行事

日　時　平成 22 年 3 月 27 日（土）13:00 ～ 14:25
場　所　就実大学 T 館 611

1. 第 130 年会組織委員長挨拶

土屋第 130 年会組織委員長

2. 社団法人日本薬学会平成 22 年度通常総会

黙祷
1. 開会の辞　橋田副会頭
2. 会頭挨拶　松木会頭
3. 議事　議長　松木会頭
   第 1 号議案
   平成 21 年度事業報告の件
   田口総務担当理事
   第 2 号議案
   平成 21 年度決算報告の件
   小野財務担当理事
   監査報告　長尾監事
   第 3 号議案
   役員選出の件
   田口役員等候補者選考委員長
   第 4 号議案
   新定款案の件　橋田副会頭
4. 新会頭就任挨拶　松木会頭
5. 議事　議長　松木会頭
   第 5 号議案
   平成 22 年度事業計画の件
   鈴木総務担当理事
   第 6 号議案
   平成 22 年度予算の件　古矢財務担当理事
6. 名誉会員、有功会員推薦状贈呈式
7. 閉会の辞　西島新次期会頭

3. 日本薬学会学会賞授賞式

1. 薬学会賞、学術貢献賞、学術振興賞ならびに奨励賞
   選考経過報告　内藤学会賞選考委員長

◆平成 22 年度薬学会賞受賞者
入村　達郎（東大院薬・教授）
「糖鎖生命科学を通した免疫と病態の解明」
西沢　麦夫（徳島文理大薬・教授）
「水銀トリフラートの化学を基盤とする有機合成と創薬化学への展開」
松田　　彰（北大院薬・教授）
「ヌクレアーゼ抵抗性化学修飾核酸の開発研究」

◆平成 22 年度学術貢献賞受賞者
第 1A 部門
石川　　勉（千葉大院薬・教授）
「グアニジンケミストリーの展開」
第 2 部門
中島憲一郎（長崎大・副学長）
「生体関連物質の高感度計測を目的としたルミネッセンス検出法の開発と応用」
第 4A 部門
山本　恵司（千葉大・副学長）
「固体状態での分子間相互作用の解析と分子製剤学への展開」

◆平成 22 年度学術振興賞受賞者
第 1A 部門
柴田　哲男（名古屋工業大院工・教授）
「創薬開発を志向した有機フッ素化合物の触媒的不斉合成」
第 1B 部門
塚本佐知子（熊本大院薬・教授）
「創薬を指向した天然薬物学研究」
第 2 部門
榎本　秀一（岡山大院医歯薬・教授／理化研・研究ユニットリーダー）
「大型加速器を用いたマルチトレーサー法による多元素同時代謝追跡手法の確立と新規計測法の開発研究」
第 4B 部門
北村　佳久（京都薬大・准教授）
「ドパミンニューロン保護および再生に関する分子薬理学的研究」

◆平成 22 年度奨励賞受賞者

阿部　　洋（理化研基幹研・専任研究員）
「生細胞内遺伝子発現の解析と制御を目的とした機能性核酸分子の創製」

荒井　　緑（千葉大院薬・准教授）
「天然物様化合物を軸とした神経幹細胞、癌細胞へのアプローチ」

楠原　洋之（東大院薬・准教授）
「腎、脳への薬物分布を支配するトランスポーターの分子実体・機能の統合研究」

熊谷　直哉（東大院薬・助教）
「数種の革新的不斉触媒の開発と医薬品合成への応用」

瀬木（西田）恵里（京大院薬・特定准教授）
「プロスタノイド受容体の病態生理的役割の解明とうつ病の発症・治療に関する分子メカニズムの解明」

高崎　一朗（富山大生命科学先端研究セ・助教）
「帯状疱疹痛と帯状疱疹後神経痛の動物モデルの開発及びアロディニアの発生と抑制作用の機序の解明」

花岡健二郎（東大院薬・助教）
「バイオイメージングへの応用を目指した機能性ランタノイド金属イオン錯体の開発研究」

吉岡　靖雄（阪大臨床医工学融合研究教育セ・特任講師）
「レセプター指向性を有する蛋白性アンタゴニストの創製と自己免疫疾患治療への展開」

2. 創薬科学賞

選考経過報告　　森本創薬科学賞選考委員長

◆平成 22 年度創薬科学賞受賞者

「新規メカニズムに基づく難治性そう痒症治療薬塩酸ナルフラフィンの創出」

長瀬　　博（北里大薬・教授）

内海　　潤（北大産学連携本部・知的財産部長）

竹下浩一郎（東レ医療材臨床開発室・室長）

田中　利明（東レ研究開発企画部・CR 企画室長）

河合　孝治（東レ医薬研・研究主幹）

「キノロン系合成抗菌薬 : オフロキサシン、レボフロキサシン、シタフロキサシンの創製」

早川　勇夫（第一三共研究開発本部・研究開発企画部・フェロー）

新子　省悟（第一三共インターナショナル営業部・調査役）

坂野　勝一（第一三共研究開発本部・探索第一研・グループ長）

横濱　秀一（第一三共研究開発本部・研究開発管理部・グループ長）

高橋　　寿（第一三共研究開発本部・化学第二研・グループ長）

3. 教育賞

選考経過報告　　前田学術事業担当理事

◆平成 22 年教育賞受賞者

佐藤　政男（徳島文理大・教授）

松葉　和久（名城大薬・特任教授）

4. 佐藤記念国内賞授賞式

◆ 2009 年度（第 33 回）佐藤記念国内賞受賞者

原口　一広（昭和大薬・准教授）

5. 薬学研究奨励財団研究助成金等贈呈式

1. 理事長挨拶　　寺尾理事長
2. 選考経過報告　　海老塚選考委員長
3. 贈呈式

研究助成金グループ A
研究助成金グループ B
研究者の海外派遣補助金
海外からの研究者招聘補助金
国際シンポジウム助成

6. ウェルカムレセプション

日　時　平成 22 年 3 月 27 日（土）17 : 00 ～
場　所　就実大学 V 館地下カフェテリア

6 その他の年会関連行事

1. 懇親会

日　時　平成 22 年 3 月 29 日（月）18:30
会　場　ホテルグランヴィア岡山
　　4F フェニックス
　　www.granvia-oka.co.jp
　　電話：086-234-7000
会　費　12,000円（事前予約）
　　15,000円（当日予約）
　　※事前登録は（Web 受付・クレジットカード支払）の〆切は 2 月 10 日（水）正午です。

2. 展示

機器・書籍・新薬・試薬・新技術・新製品セミナー等
日　時　平成 22 年 3 月 28 日（日）～ 3 月 29 日（月）
　　10:00～ 16:15
会　場　P 会場（桃太郎アリーナ）

3. ランチョンセミナー

3 月 28 日（日）

C-A 会場　岡山コンベンションセンター 3F
（コンベンションホール）
12:15～ 13:15
LO1　沢井製薬株式会社
（座長）千堂年昭（岡山大病院）
「ジェネリック医薬品と服薬指導
～ 2010 年　調剤報酬改定を踏まえて～」
岩月　進（社団法人日本薬剤師会）

C-C 会場　岡山コンベンションセンター 2F
（レセプションホール）
12:15～ 13:15
LO2　株式会社ヤクルト本社
（座長）直良浩司（島根大医附属病院）
「大腸がん個別化治療
～臨床に役立てる biomarker～」
永坂岳司（岡山大病院）

C-D 会場　岡山コンベンションセンター 1F
（イベントホール A）
12:15～ 13:15
LO3　エーザイ株式会社
（座長）大石了三（九大病院）
演題 1「Nephrogenic Systemic Fibrosis（NSF）
― MRI 用ガドリニウム造影剤による新しい副作用―」
対馬義人（群馬大病院）
演題 2「造影剤腎症の病態生理と臨床的課題
―リスクアセスメントと予防法について―」
小松康宏（聖路加国際病院）

C-E 会場　岡山コンベンションセンター 1F
（イベントホール B）
12:15～ 13:15
LO4　アステラス製薬株式会社
（座長）成松鎮雄（岡山大院医歯薬）
「尿酸調節機構と医薬品の影響」
玉井郁巳（金沢大医薬保健）

C-M 会場　岡山全日空ホテル 1F（曲水）
12:15～ 13:15
LO5　大洋薬品工業株式会社
（座長）高柳和伸（倉敷中央病院）
「国立大学病院間のベンチマーク（CISA）による医薬品使用状況―後発医薬品・高額医薬品の動向」
高林克日己（千葉大医附属病院）

S-A 会場　就実大学 R 館 6F（R601）
12:15～ 13:15
LO6　ヤンセンファーマ株式会社
（座長）井上忠夫（国際医療福祉大院）
「緩和医療の分野における薬剤師認定がもたらすもの」
片山志郎（日本医大附属病院）

S-D 会場　就実大学 T 館 6F（T611）
12:15～ 13:15
LO7　グラクソ・スミスクライン株式会社
（座長）桂　昌司（安田女大薬）
「抗ヒスタミン薬の薬理作用と今後の展望」
龜井千晃（岡山大院医歯薬）

T-A 会場　岡山大学津島西キャンパス創立 50 周年記念館（多目的ホール）
12:15～ 13:15
LO8　和光純薬工業株式会社
（座長）馬場啓之（和光純薬工業（株））
「ヘテロ芳香族トリオールボレート塩の触媒反応」
山本靖典（北海道大院工）

3 月 29 日（月）

C-A 会場　岡山コンベンションセンター 3F
（コンベンションホール東）
11:45 ～ 12:45
L09　参天製薬株式会社
（座長）川﨑博己（岡山大院医歯薬）
「アレルギー性結膜疾患の診断と治療」
演題 1「眼瞼結膜温度からわかるアレルギー性結膜疾患～ OST の挑戦～」
原　祐子（愛媛大院医）
演題2「アレルギー性結膜疾患の治療UPDATE」
福田　憲（山口大院医）

C-B 会場　岡山コンベンションセンター 3F
（コンベンションホール西）
12:15 ～ 13:15
L10　大塚製薬株式会社
（座長）川上浩司（京大院医）
「韓国における臨床試験・臨床研究の現状と、サムスンメディカルセンターの臨床試験の取り組みについて」
Jae Wook Ko（サムスンメディカルセンター）

C-D 会場　岡山コンベンションセンター 1F
（イベントホール A）
11:45 ～ 12:45
L11　日医工株式会社
（座長）荒木博陽（愛媛大院医）
「製剤学的見知からジェネリック医薬品の適正使用を考える」
内田享弘（武庫川女大薬）

C-E 会場　岡山コンベンションセンター 1F
（イベントホール B）
12:15 ～ 13:15
L12　130 年会組織委員会
（座長）佐治英郎（京大院薬）
「分子イメージング活用創薬」
渡辺恭良（理研・分子イメージング科学研究センター）

C-J 会場　ホテルグランヴィア岡山 4F
（フェニックスウェスト）
11:45 ～ 12:45
L13　東和薬品株式会社
（座長）川上純一（浜松医大附属病院）
「「同等」のコントロバシー
～ジェネリックの「おなじ」と「同等」～」
津谷喜一郎（東大院薬）

C-K 会場　ホテルグランヴィア岡山 4F
（フェニックスサウス）
11:45 ～ 12:45
L14　第一三共株式会社
（座長）市場泰全（国立病院機構岡山医療センター）
「最新キノロン薬事情　～あなたはどう評価していますか？キノロン薬の投与法・安全性・薬物相互作用」
木津純子（慶應大薬）
堀　誠治（東京慈恵医大）

C-L 会場　ホテルグランヴィア岡山 4F
（フェニックスイースト）
11:45 ～ 12:45
L15　ファイザー株式会社
（座長）槇野博史（岡山大院医歯薬）
「循環器病制圧をめざすデュエットリスク管理の時代へ～カデュエットへの期待～」
檜垣實男（愛媛大院医）

C-M 会場　岡山全日空ホテル 1F（曲水）
12:15 ～ 13:15
L16　130 年会組織委員会
（座長）森山芳則（岡山大院医歯薬）
「トランスポーター研究：辿ってきた道とこれから歩む道」
金井好克（阪大院医）

S-C 会場　就実大学 E 館 4F（E402）
12:15 ～ 13:15
L17　鳥居薬品株式会社
（座長）北村佳久（岡山大院医歯薬）
「実務家からみた統計解析－攻めの統計学に挑戦－」
松本一彦（鳥居薬品（株））

S-D 会場　就実大学 T 館 6F（T611）
12:15 ～ 13:15
L18　株式会社山田養蜂場本社
（座長）見尾光庸（就実大薬）
「ブラジル産プロポリスのアレルギー性疾患改善効果―アレルギー性鼻炎およびスギ花粉症の症状改善効果―」
演題 1「マウスのアレルギー性鼻炎に対するブラジル産プロポリスの症状改善効果」
龜井千晃（岡山大院医歯薬）
演題 2「ヒトのスギ花粉症に対するブラジル産プロポリスの症状改善効果」
竹内裕美（鳥取大医）

T-A 会場　岡山大学津島西キャンパス創立 50 周年記念館（多目的ホール）
12:15 ～ 13:15
L19　小林製薬株式会社
（座長）西部三省（北海道医療大薬）
「OTC 医薬品（一般用医薬品）・健康食品の市場動向と今後の方向性～セルフメディケーションのトレンド予測～」
時田　悟（(株）インテージ）

3 月 30 日（火）
C-A 会場　岡山コンベンションセンター 3F（コンベンションホール東）
12:15 ～ 13:15
L20　第一三共株式会社
（座長）大石了三（九大病院）
「高血圧治療における効果的な降圧薬併用療法の考え方」
石光俊光（獨協医大）

C-B 会場　岡山コンベンションセンター 3F（コンベンションホール西）
12:15 ～ 13:15
L21　大日本住友製薬株式会社
（座長）檜垣和孝（岡山大院医歯薬）
「口腔内崩壊錠の製剤技術」
落合　康（大日本住友製薬（株））

C-C 会場　岡山コンベンションセンター 2F（レセプションホール）
12:15 ～ 13:15
L22　万有製薬株式会社
（座長）大坪健司（鳥取大医附属病院）
「糖尿病治療の現況とバイオ医薬－インクレチン関連医薬も含めて－」
和田　淳（岡山大院医歯薬）

C-D 会場　岡山コンベンションセンター 1F（イベントホール A）
12:15 ～ 13:15
L23　中外製薬株式会社
（座長）森　秀治（就実大薬）
「臨床応用される抗体医薬」
大内　香（中外製薬（株））

C-E 会場　岡山コンベンションセンター 1F（イベントホール B）
12:00 ～ 13:00
L24　130 年会組織委員会
（座長）有元佐賀恵，加来田博貴（岡山大院医歯薬）
「「研究」は本当に面白いのか？自分の生きる道を考えよう」
早津彦哉（岡山大学名誉教授）

C-J 会場　ホテルグランヴィア岡山 4F（フェニックスウェスト）
12:15 ～ 13:15
L25　久光製薬株式会社
（座長）佐々木均（長崎大病院）
「漢方薬の生理活性ペプチドを指標とする薬効解析」
武山正治（大分大医附属病院）

C-K 会場　ホテルグランヴィア岡山 4F（フェニックスサウス）
12:15 ～ 13:15
L26　ニプロファーマ株式会社
（座長）洲脇純三（岡山済生会総合病院）
「インタビューフォームから知ることができる後発医薬品の医薬品情報」
後藤伸之（名城大薬）

C-L 会場　ホテルグランヴィア岡山 4F（フェニックスイースト）
12:15 ～ 13:15
L27　アイ・エム・アイ株式会社
（座長）髙村徳人（九州保健福祉大薬）
「患者を治すマインド創生に向けた薬学教育への挑戦」
大井一弥（鈴鹿医療大薬）

T-A 会場　岡山大学津島西キャンパス創立 50 周年記念館（多目的ホール）
12:15 ～ 13:15
L28　HPC システムズ株式会社
（座長）宮地弘幸（岡山大院医歯薬）
「次世代創薬への挑戦」
常盤広明（立教大理）
石川岳志（岐阜大人獣感染防御研究センター）

4. 特別シンポジウム

1. 理事会企画シンポジウム　CS01
日　時：平成 22 年 3 月 28 日（日）9:45 ～ 12:00
会　場：C-A 会場（岡山コンベンションセンター　コンベンションホール）

テーマ:「薬物乱用防止について薬学研究者・薬剤師が知っておくべきこと」
オーガナイザー：山田清文（名古屋大学病院薬）
筒井啓徳（大塚製薬）

2. 薬薬薬連携シンポジウム　CS02
日　時：平成 22 年 3 月 28 日（日）16:00 ～ 18:00
会　場：C-A 会場（岡山コンベンションセンター コンベンションホール）
テーマ:「6 年制薬剤師教育に対する考え、取り組み、期待」
オーガナイザー：五味田裕（就実大学薬学部長）
加藤圭一郎
（岡山県薬剤師会会長）

3. 日本薬学会製薬工業協会企画シンポジウム　CS03
日　時：平成 22 年 3 月 30 日（火）9:30 ～ 11:45
会　場：C-C 会場（岡山コンベンションセンター レセプションホール）
テーマ:「創薬における幹細胞研究の動向
－ iPS 細胞の企業利用を中心として－」
オーガナイザー：座間富明
（製薬協研究開発委員会専門委員長）
大谷章雄
（製薬協研究開発委員会専門副委員長）

4. 高校生シンポジウム（高校生による研究発表会）及びそれに関連した講演　CS04
日　時：平成 22 年 3 月 30 日（火）12:00 ～ 16:40
会　場：C-E 会場（岡山コンベンションセンター イベントホール B）
オーガナイザー：勝　孝　（岡山大院医歯薬）
有元佐賀恵（岡山大院医歯薬）
加来田博貴（岡山大院医歯薬）

5. スポンサードシンポジウム

1. 味の素株式会社シンポジウム　SS01
日　時：平成 22 年 3 月 29 日（月）9:00 ～ 11:30
会　場：C-L会場（ホテルグランヴィア岡山フェニックス イースト）
テーマ:「味覚と健康：食品中の呈味成分の栄養・生理学」
Taste and Health: Nutritional and Physiological Significances of Taste Substances in Daily Foods
オーガナイザー：森山芳則（岡山大院医歯薬）
鳥居邦夫
（味の素・ライフサイエンス研）

2. Spring8 シンポジウム　SS02
日　時：平成 22 年 3 月 29 日（月）13:30 ～ 16:30
会　場：T-B 会場（岡山大学津島キャンパス一般教育棟 A 棟 A21）
テーマ:「有機化学者のための放射光利用最前線―微小単結晶・粉末試料結晶構造解析―（SPring-8 利用推進協議会　第 7 回有機・粉末結晶構造解析研究会）」
The Front of Synchrotron Application for Organic Chemists — Structure Determination Used Micro Crystals and Powder（SPring-8 7th Meeting of Organic/Powder Structure Determination Society）
オーガナイザー：三浦圭子
（高輝度光科学研究センター）
柳　和則（大日本住友製薬）

3. HPC SYSTEMS シンポジウム　SS03
日　時：平成 22 年 3 月 30 日（火）13:30 ～ 16:30
会　場：T-A 会場（岡山大学津島キャンパス 50 周年記念館）
テーマ:「最新理論化学計算の現状と創薬化学との接点」
Current Trends of Theoretical and Medicinal Chemistry
オーガナイザー：宮地弘幸（岡山大院医歯薬）
常盤広明（立教大理）

6. 市民講演会

参加方法は年会ホームページにてお知らせ致します。
日　時：平成 22 年 3 月 27 日（土）14:00 ～ 16:00
場　所：C-A 会場（岡山コンベンションセンター コンベンションホール）
参加費用：無料
テーマ:「食の安全と医薬品の安全」
講演 1 「食の安全性を考える」
手島玲子（国立医薬品食品衛生研究所）
講演 2 「薬と上手につきあおう」
望月眞弓（慶應大薬）